

としょかん だより

2023.10 NO.222

宍粟市立図書館

〒671-2576
宍粟市山崎町鹿沢81

TEL 62-4620 FAX 62-9688

<https://www.ik.licsre-saas.jp/shiso/>



こ う さ く た の 工作も楽しむ えほんのじかん

参加無料



もうすぐハロウィン！

10月さいごのえほんのじかんは、^{かつ}工作もします。
^{えほん}絵本のよみきかせの後、^{あと}木の枝と^き毛糸を^{えだ}使って
^{まじょ}すてきな“魔女のほうき”^{つく}を作しましょう！

^{がつ}10月^{にち}28日^{どようび}(土曜日)

^じ10時30分^{ぱん}から^じ11時30分^{ぱん}

ところ

^{し そう し り つ と し ょ か ん}宍粟市立図書館 ^{かい}2階

^{たい}対 ^{しょう}象

^{さい い じ ょ う こ}4歳以上の子供と^{ほ ご し ゃ}保護者

^も持 ^{もの}ち物

^すハサミ、^{いろ}好きな色の毛糸（^{ほうき}ほうきの^ほ穂に^{つか}使います）

^{てい}定 ^{いん}員

^{くみ}8組（^{じ ぜん もう し こ み}事前申込が必要で^{せん ちゃ く じ ゅ ん}す・先着順）

^{もう}申し込^こみ

^{がつ}10月^{にち}1日^{ご ぜん}午前^じ9時30分^{ぱん}より^{う け つ け か い し}受付開始



図書館カウンター、または電話、ファックスにて
お申し込みください。
キャンセルの場合は、図書館までご連絡ください。



こんな本あります 『いのちのガーデン』

北の森で暮らす車椅子のガーデナー』

山崎 亮子 著（家の光協会 2023年刊）

豊かな自然が広がる北海道で、車椅子ユーザーの山崎亮子さんは、森と共生する庭づくりをしています。肥料や害虫駆除は必要最低限しかしません。それでも病害虫に弱いとされるバラも、虫や雑草と共にいきいきと育っています。森の庭では鳥が歌い、季節の花が咲き、実った果物や野菜は日々の食卓を彩ります。自然の中の素朴な暮らしは、静かに満たされると山崎さんは言います。しかし、今のように穏やかに暮らせるまでには、紆余曲折の闘病生活がありました。

山崎さんが、身体に異変を感じたのは2010年、39歳のときでした。次第に歩行が困難になり、数年後には呼吸もままならなくなりますが、どの病院でも原因が特定できません。診断書がないと支援を受けるのが

難しく、一日の大半をベッドで過ごすようになります。この孤独な日々にも光をもたらしたのは、庭の花でした。雨に打たれて下を向いても、また上を向いて咲く花に勇気をもらい、山崎さんは前を向くと覚悟を決めます。より高度な医療を求めて行動の幅を広げ、庭仕事も再開しました。急な坂やちょっとした段差も走行できる電動車椅子と、車椅子に積める小型の人工呼吸器がその助けになりました。

一面の花に覆われる5月、木々が吐き出す緑の香りに包まれる8月、紅葉が庭のフィナーレを飾る10月。美しい写真と山崎さんによる優しいタッチのイラストが四季の魅力を伝えます。また、ホオズキを使ったハロウィンのランタンやドライフラワーのクリスマススワッグなど、森の恵みを活かしたインテリアも紹介されています。

困難な状況にあっても、前向きな姿勢が素直な言葉で綴られており、ガーデニングの楽しみだけでなく、自分らしく生きるとはなにかを教えてくれる一冊です。

子どもの本

53

「かしこいビル」

ウィリアム・ニコルソン さく
まつおかきょうこ やく
よしだしんいち やく
（ペンギン社）

おぼさんの家に招待されたメリーは荷作りをはじめました。木馬と手ぶくろ、人形とくつ、ブラシと財布も持っていく。ビルを置いていくわけにはいきません。そのから、もちろん、近衛兵人形のビルを置いていくわけにはいきません。

トラंकに荷物をつめますが、うまく収まりません。何度もやり直すが、間に合いません。めっちゃくちゃに押し込んでふたを閉めました。そしたら、なんと、ビルを入れ忘れたのです！

でも、ビルは起き上がると、走って、全速力で走って、駅でメリーに追いつきました。「かしこいビル！」

文はごく短く、かわりに絵が多くを物語っています。全体から旅支度のあわただしさ、ビルのひたむきさが伝わり、隅々まで眺めたく

なります。読み終われば、三歳くらいから楽しめます。



「トム・ソーヤーの冒険」
（上・下）

マーク・トウェイン 作
石井 桃子 訳（岩波書店）

トム・ソーヤーの冒険



トムは勉強や仕事は好きではありません。でも、いたずらと遊ぶことは大好きでした。学校を休んで泳ぎに行ったり、ロビン・フックごっこをしたり、宿なし少年ハックや学校の友だちとにぎやかに過ごしていました。

ある日の真夜中、トムとハックは墓場で殺人事件を目撃しました。犯人であるインジャン・ジョーは、酔っ払いのマフ・ポッターに罪を着せてしまっています。自分たちの身にも危ないと考えたトムたちは、誰にも真実を話すことができません。

作者の少年時代を元に書かれた、世界中で読み継がれている冒険物語です。少し古風な訳文が、迷信や奴隷制が残る一九世紀のアメリカの雰囲気を楽しめます。

新着図書紹介

◆このリストは直近1か月に入った本の一部です◆

書 名	著 者	出版社	ジャンル
みんなのなつかしい一冊	池澤 夏樹 編	毎日新聞出版	読 書
どうせ死ぬんだから 好きなことだけやって寿命を使いきる	和田 秀樹	SB クリエイティブ	人生訓
海外旅行のためのスマホ快適ナビ	リンクアップ	技術評論社	旅行案内
ロバのスーコと旅をする	高田 晃太郎	河出書房新社	紀 行
街場の成熟論	内田 樹	文藝春秋	評論集
60歳からの「働き方」と「お金」の正解 70歳現役FPが教える	浦上 登	PHP研究所	社会保険
空き家になる前の空き家対策 所有者とともにまちを変える方法	氏原 岳人 他	学芸出版社	空き家
家で死ぬということ ひとり暮らしの親を看取るまで	石川 結貴	文藝春秋	高齢者福祉
保育で！親子で！手形アートのかわいい製作	やまざき さちえ 他	チャイルド本社	保 育
線状降水帯 ゲリラ豪雨からJPCZまで豪雨豪雪の謎	小林 文明	成山堂書店	気 象
くらべてわかる岩石 拡大写真と豊富なバリエーション	西本昌司・中村英史	山と溪谷社	図 鑑
はじめての操体法 肩こり・冷え・生理痛がやわらぐ	川名 慶子	農山漁村文化協会	民間療法
ばね指の悩みを解消する！ 痛む、曲がらない、伸ばせない、こわばる	酒井 慎太郎	内外出版社	手疾患
不眠睡眠障害治療大全	—————	講談社	睡眠障害
認知症の人の“困りごと”解決ブック	稲田 秀樹	中央法規出版	認知症
私が発達障害とわかったら読む本	—————	河出書房新社	発達障害
レシート探訪 1枚にみる小さな生活史	藤沢 あかり	技術評論社	生 活
ちいさな季節の編みかざり 毛糸だまリクエスト	松本 かおる	日本ヴォーグ社	編み物
玉ねぎ麴レシピ 魔法の万能調味料！	橋本 加名子	河出書房新社	料 理
しない育児 5万組を子育て支援して見つけた	HISAKO	サンクチュアリ出版	育 児
コンビニオーナーぎりぎり日記	仁科 充乃	三五館シンシャ	商業経営
色から読みとく絵画 画家たちのアートセラピー	末永蒼生・江崎泰子	亜紀書房	絵画療法
おばちゃんに言うてみ？	泉 ゆたか	新潮社	日本小説
最愛の	上田 岳弘	集英社	日本小説
恋ははかない、あるいは、プールの底のステーキ	川上 弘美	講談社	日本小説
遠火(とおび) 警視庁強行犯係・樋口顕	今野 敏	幻冬舎	日本小説
ヒロイン	桜木 紫乃	毎日新聞出版	日本小説
ドゥルガーの島	篠田 節子	新潮社	日本小説
からさんの家 (1)まひろの章・(2)伽羅の章	小路 幸也	徳間書店	日本小説
首都襲撃	高嶋 哲夫	PHP研究所	日本小説
マリエ	千早 茜	文藝春秋	日本小説
雇足軽 八州御用(やといあしがる はっしゅうごよう)	辻堂 魁	祥伝社	日本小説
わたしたちに翼はいらない	寺地 はるな	新潮社	日本小説
いまこそガーシュウィン 岬洋介シリーズ	中山 七里	宝島社	日本小説
伝言	中脇 初枝	講談社	日本小説
青春をクビになって	額賀 滯	文藝春秋	日本小説
ヨルノヒカリ	畑野 智美	中央公論新社	日本小説
たわごとレジデンス	原 宏一	祥伝社	日本小説
百年の子	古内 一絵	小学館	日本小説
二律背反(にりつはいはん)	本城 雅人	祥伝社	日本小説
ラウリ・クースクを探して	宮内 悠介	朝日新聞出版	日本小説
公孫龍(こうそんりゅう) (3)	宮城谷 昌光	新潮社	日本小説
桜の血族	吉川 英梨	双葉社	日本小説
息子が生まれた日から、雨の日が好きになった。	幡野 広志	ポプラ社	エッセイ
こんな感じで書いてます	群 ようこ	新潮社	エッセイ
死者宅の清掃 韓国の特殊清掃員がみた孤独死の記録	キム・ワン	実業之日本社	手 記
クロニクル千古(せんこ)の闇(7) 魔導師の娘	ミシェル・ペイヴァー	評論社	外国小説
ポストカード	アンヌ・ベレスト	早川書房	外国小説

特別整理(閉館)のお知らせ

期間 10月16日(月)～10月23日(月)

蔵書の点検・整理のため、閉館します。

ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力を
よろしくお願いします。

一宮、波賀、千種の図書室は通常どおり開いています。

10月3日(火)～10月15日(日)の間は

貸出期間は3週間、

貸出冊数の上限は10冊

に変更します。



読書会

月1冊本を選び、感想などを気軽に話し合っています。
いつでも参加、見学できます。

日時	10月14日(土)(第2土曜日) 14時～15時30分
作品	10月 『一橋桐子<76>の犯罪日記』 原田 ひ香 著
	11月 『ナミヤ雑貨店の奇蹟』 東野 圭吾 著



巡回場所	10月	11月	貸出時間
山崎町内	17日(火)	21日(火)	10時40分～14時
一宮町(学校・こども園)	6日(金)	10日(金)	9時30分～15時30分
一宮町内	21日(土)	18日(土)	10時～15時
波賀町(学校・幼稚園)	4日(水)	1日(水)	10時15分～16時
波賀町内	28日(土)	25日(土)	10時30分～15時
千種町内	18日(水)	15日(水)	11時～14時

巡回形式のため時間によって貸出場所は変わります。

場所・時間に変更になることがあります。詳しくはお問合せください。

しーたん通信でもお知らせしています。



10月のえほんのじかん

いろいろなえほんをよみます。

7日(だい1どうぶ)

28日(だい4どうぶ)

10月のおはなしのじかん

むかしばなしなどをかたります。

14日(だい2どうぶ)

10時30分からはじまります。

4さい以上の子どもがたいしょうです。
じかんにおくれないように来てください。



○ 読む予定の絵本 ○



『おばけのジョージ』

ロバート・ブライト さく・え
光吉 夏弥 やく(福音館書店)

ほか、“ちょっとこわいもの”がでてくる
絵本を予定しています。

28日はよみきかせのあと、工作をします。

図書館カレンダー

10月

11月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

×休館: 月曜日・祝日・年末年始
(月曜日と祝日が重なるときは、
翌火曜日も休館)

△閉館: 月末館内整理
特別整理期間

開館時間:

9時30分～17時30分

(金曜日のみ18時30分まで)

※ 10月は中旬に特別整理を実施するので、月末31日は開館します。